

プレスリリース  
報道関係者各位

## 第 14 回 FIT チャリティ・ラン 2018 支援先団体を発表 ～ 東京の金融業界が集結し、地域社会の非営利団体に貢献します ～

東京 | 2018 年 9 月 21 日

Financial Industry in Tokyo（以下、「FIT」）チャリティ・ラン 2018 実行委員会（共同実行委員長：デービッド・シェーファー／SMBC 日興証券、松本 陽香／デロイト トーマツグループ）は、来たる 12 月 9 日（日）に聖徳記念絵画館および明治神宮外苑周回コースにおいて、第 14 回 FIT チャリティ・ランを開催いたします。本イベントで集められた寄付金は、**一般社団法人 AOH、特定非営利活動法人 バイリンガル・バイカルチュラルろう教育センター、特定非営利活動法人 5years、特定非営利活動法人 つくばアグリチャレンジ、特定非営利活動法人 日本アンパティサッカー協会、特定非営利活動法人 ファーストエイドソサエティ、特定非営利活動法人 キズキ、特定非営利活動法人 メンタルレスキュー協会**の 8 団体（英語名称アルファベット順）に寄付され、関東近郊の地域社会に密着した活動に役立てられる予定です。これらの団体の活動分野は、医療、就労支援、障がい者、教育、支援を必要とする子どもと若者（貧困を除く）、喫緊の社会的課題と、多岐にわたっています。

FIT チャリティ・ランは、東京の金融サービスおよび関連事業を展開する企業が、地域に根ざした社会的に意義ある活動をしているものの、認知度等の問題により十分な活動資金を確保できていない非営利団体を、業界を挙げて支援することを目的とするチャリティ・イベントです。2004 年末に発生したスマトラ沖大地震及びインド洋大津波を機に、2005 年から毎年開催され、2017 年 12 月 10 日（日）に開催された第 13 回大会では 104 社から 5,549 名のランナー・ウォーカーとボランティア約 500 名が参加し、総額約 5,900 万円の寄付金が集められました。集められた寄付金は、関東地方で活動を続ける 8 つの非営利団体の支援に充てられました。

FIT チャリティ・ラン 2018 共同実行委員長を務めるデービッド・シェーファー（SMBC 日興証券）は、以下のように述べています。「今年で 14 回目を迎える FIT チャリティ・ランは、金融サービスおよび関連事業を展開する有志が設立・運営し参加しているイベントですが、数多くの企業スポンサーや参加者やボランティアによって支えられています。また業界の枠を超え、イベント運営に必要な物資やサービスを多くの企業や個人に無償でご提供頂いていることで、集めた資金の約 9 割を支援先団体へ寄付するという、極めて高い水準の支援を実現できています。『私たちが働き、生活を営んでいる社会のために何かしたい』という、FIT の思いに共感して下さっている数々の企業や団体や個人のこうしたご支援がイベントを成功へと導いており、改めて御礼を申し上げます。今年も多くの参加者が安全に楽しめるイベントとなり、本日発表しました 8 団体への支援が大きなかたちとなりますよう、引き続きましてのご理解とご協力をお願い申し上げます」。

また、同じく共同実行委員長を務める松本陽香（デロイト トーマツ グループ）は「今年も引き続き『もっとチャリティに、もっと一緒に関わりを』をテーマに掲げ、より多くの企業が支援先団体選定のプロセスに参画し、支援先団体のことをもっと知り、参加者の皆さまと支援先団体が交流していただく機会を増やすことを目指しております。また FIT チャリティ・ランの活動が、支援先団体の皆さまにとっては活動への支援者・賛同者が増え、参加企業・参加者の皆さまにとっては現代の社会的なニーズや課題を認識し、各社における CSR 活動の活性化や社員のエンゲージメントを高めるための契機となれますようお願いしております。12 月に開催予定のラン当日のみならず、年間を通して運営委員がつくりあげる様々な機会をより多くの方々にご認識いただき、ご活用いただけますよう、FIT を取り巻くご縁を大切に、今後の歩みにつなげて参ります」と述べています。

本年のイベントでは、10 キロ・ラン、5 キロ・ラン、1 キロ・ウォークに加え、新たにキッズ・スプリントの開催と、企業対抗リレーを復活させ、10 キロ・ラン、5 キロ・ランの男女各上位 3 名までの入賞者、企業対抗リレーの上位 3 チーム、および最も多額の寄付金を集めた参加団体を表彰します。また、高級ホテルの宿泊券・お食事券などが当たるチャリティくじも販売します。



毎年、公益財団法人日本サイクリング協会、明治神宮外苑からの特別支援および東京都、朝日新聞社、日本経済新聞社の後援をいただけることにより、FIT チャリティ・ランの活動は、金融業界の枠を超え、より多くの方に知っていただけるようなイベントへと成長しています。金融サービス業界と認知度・資金力に恵まれない非営利団体とをつなぐ FIT チャリティ・ランの重要性は年々増加しており、FIT チャリティ・ランは、重要な社会的課題に取り組んでいる非営利団体を今後とも力強く支援してまいります。

引き続き、FIT チャリティ・ランでは、東京の金融サービスおよび関連事業を展開する企業の協賛・参加を募っています。詳しい参加方法に関する情報は、以下のリンクをご確認ください。  
<http://fitforcharity.org/ja/2018/how-to-get-involved.html>

<添付資料>

**【大会概要】**

大会名称： FIT チャリティ・ラン 2018  
 主催： FIT チャリティ・ラン 2018 実行委員会  
 特別支援： 公益財団法人日本サイクリング協会、明治神宮外苑  
 後援： 東京都、日本経済新聞社、朝日新聞社  
 開催日： 2018年12月9日（日）雨天決行  
 コース： 聖徳記念絵画館および明治神宮外苑周辺周回コース（東京都新宿区）  
 時間・種目： 09：30 10キロ・ラン  
 11：00 企業対抗リレー（男女混合）  
 11：35 5キロ・ラン  
 12：20 1キロ・ウォーク  
 12：45 キッズ・スプリント（30m）  
 13：00 閉会  
 参加費： 5,000円（16歳未満無料）  
 対象： 金融サービスおよび関連事業を展開する企業の社員とその家族・知人  
 参加者は企業単位で登録。  
 交通案内： 都営地下鉄大江戸線 国立競技場駅(A2出口) 徒歩5分  
 JR 総武線(各駅停車) 千駄ヶ谷駅 徒歩5分  
 東京メトロ銀座線 外苑前駅 徒歩10分  
 ウェブサイト：<http://fitforcharity.org/ja/>

**【FIT チャリティについて】**

2005年、東京の金融業界の企業が結集して日本の非営利団体を支援する目的で設立されました。FITチャリティの支援先団体は、地域社会に密着した意義ある活動を行っていながらも、認知度が低い等の理由により、十分な活動資金の確保が困難な団体を中心としています。FITに関する情報は、ホームページ（<http://www.fitforcharity.org/ja/about.html>）をご覧ください。

**【FIT チャリティ・ラン 2018 支援先団体一覧】（英語名称アルファベット順）**

一般社団法人 AOH  
<http://chocolabo.or.jp/>

特定非営利活動法人 日本アンプティサッカー協会  
<http://j-afa.jp/>

特定非営利活動法人 バイリンガル・  
 バイカルチュラルろう教育センター  
<http://www.bbed.org/>

特定非営利活動法人 ファーストエイド  
 ソサエティ  
<http://jfas.umin.ac.jp/HP/JFAS-3/>

特定非営利活動法人 5years  
<https://5years.org/>

特定非営利活動法人 キズキ  
<https://kizuki.or.jp/>

特定非営利活動法人  
 つくばアグリチャレンジ  
<https://gokigenfarm.com/>

特定非営利活動法人メンタルレスキュー協会  
<http://www.mentalrescue.org/>

**【FIT チャリティ・ラン 2018 実行委員会】** (英語名称アルファベット順)

アヘッド・グループ、パークレイズ、BGC 証券会社東京支店、ブルームバーグ L.P.、BNP パリバ・グループ、ブラックロック、クレディ・アグリコル・グループ、デロイト トーマツ グループ、ドイツ銀行グループ、DICC、EY ジャパン、GAM 証券投資顧問、太陽グラントソントン、インベスコ、JLL、KPMG ジャパン、株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ、三菱 UFJ モルガン・スタンレーPB 証券、みずほ証券株式会社、モルガン・スタンレー、日興アセットマネジメント株式会社、プロティビティ LLC、PwC Japan グループ、ロバート・ウォルターズ・ジャパン、Royal Bank of Canada グループ、SMBC 日興証券株式会社、UBS グループ、ウェルズ・ファーゴ、ホワイト&ケース外国法事務弁護士事務所・ホワイト&ケース法律事務所(外国法共同事業)

**【FIT チャリティ・ラン 2018 協賛企業】** (英語名称アルファベット順)

**企業スポンサー (寄附金 50 万円以上)**

アバディーン・スタンダード・インベストメンツ株式会社、Ahead Group、アライアンス・バーンスタイン、アシュリオンジャパン・ホールディングス合同会社、オーストラリア・ニュージーランド銀行、パークレイズ、ブラックロック、ブルーベイ・アセット・マネジメント・インターナショナル・リミテッド、BNP パリバ・グループ、シティ、コグニザントジャパン株式会社、クレディ・アグリコル・グループ、クレディ・スイス、デロイト トーマツ グループ、ドイツ銀行グループ、EY ジャパン、ファーストブラザーズ株式会社、GCA 株式会社、ゴールドマン・サックス、グッドマンジャパン、太陽グラントソントン、グロブナーリミテッド、日立キャピタル株式会社、いちごアセットマネジメント株式会社、IHS Markit、インベスコ、J.P.モルガン、株式会社 証券保管振替機構、JLL、KPMG ジャパン、マッコーリー・グループ、メットライフ生命、株式会社 三菱 UFJ フィナンシャル・グループ、三菱 UFJ モルガン・スタンレーPB 証券、三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社、モルガン・スタンレー、NatWest Markets、日興アセットマネジメント株式会社、NN インベストメント・パートナーズ株式会社、ピムコジャパンリミテッド、プロティビティ LLC、PwC Japan グループ、ロバート・ウォルターズ・ジャパン、Royal Bank of Canada グループ、SAS Institute Japan 株式会社、シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社、SMBC 日興証券株式会社、SMBC 信託銀行、SMFL キャピタル、スタンダードチャータード、ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社、日本タタ・コンサルタンシー・サービス株式会社、PGF 生命、トムソン・ロイター・ジャパン株式会社、東京スター銀行、UBS グループ、ウェルズ・ファーゴ、ホワイト&ケース外国法事務弁護士事務所・ホワイト&ケース法律事務所(外国法共同事業)

**企業サポーター (寄付金 35 万円以上)**

ラサール不動産投資顧問

**【広報用画像】**

- \* ご希望の画像番号を広報担当宛てにご連絡ください。
- \* 画像掲載時には、クレジットの記載をお願い致します。
- \* その他画像提供などにつきましては、広報担当宛てにご連絡ください。



[画像 1]



[画像 2]



[画像 3]



[画像 4]



[画像 5]



[画像 6]

(c)FIT チャリティ・ラン 2017／撮影：村越将浩、福永晃、ライフフォーティーン

**【本件のお問い合わせ先】**

FIT チャリティ・ラン 2018 実行委員会 広報担当副実行委員長  
田代 知子（太陽 Grant ソントン） | 080-4156-3706 | communications@fitforcharity.org